

特定非営利活動法人日本 MIT ベンチャーフォーラム (MIT-VFJ) 主催
第 20 回ビジネスプランニングクリニック&コンテスト(BPCC20)

最終審査結果発表

全てはユーザーの為に。認証の常識を覆す「DZ Security」でデジタル社会に変革が起こる
株式会社 AnchorZ が最優秀賞受賞！

特定非営利活動法人日本 MIT ベンチャーフォーラム (略称 ; MIT-VFJ) (東京都港区 理事長 會田隆太郎) は、当団体主催による第 20 回 ビジネスプランニングクリニック&コンテスト (BPCC20) の最終審査発表会を 2020 年 11 月 22 日(日)午後開催いたしました。厳正な審査の結果、最優秀賞として、株式会社 AnchorZ「DZ Security」が受賞されました。



Zoom による審査結果発表の様子 : 写真中央上段 株式会社 AnchorZ 代表取締役 徳山 真旭 氏
株式会社 AnchorZ のビジネスプラン概要は以下となります。

全てはユーザーの為に。

認証の常識を覆す「DZ Security」でデジタル社会に変革が起こる

— 概要 —

デジタル庁が開設され、ますますデジタル化が進む昨今においてセキュリティにとって最も重要なファクターは「誰にでも使える」ということだと思います。デジタル社会が進むことでデジタルディバイド化が進むことは絶対に避けなければなりません。進化する IT テクノロジーに対して、単に利用者側に適用することを求めるのではなく、彼らがアクセス可能な方法でテクノロジーを提供することが我々のミッションであり、未来型企業の最低条件でなるであろうと確信しております。DZ Security は「バックグラウンド認証(DZ 認証)」と「DZ クラウド」の二つの要素技術から構成されており、バックグラウンド認証の認証方式は常識を覆す全く新しいものです。DZ クラウドは簡単かつ安全にファイルの分散保存を行うことを可能にする技術です。それぞれ日本、アメリカ、中国の国際特許を取得しており、進歩的で新規性があります。利用者に対して利便性と安全・安心を同時に提供できるセキュリティ「DZ Security」によってデジタル社会大きな変革が生まれ世界中の全ての人々が安心して安全なデジタルサービスの利用が可能になります。私たちの事業はそんなデジタル社会の実現に寄与する事業です。



株式会社 AnchorZ
代表取締役 徳山真旭

優秀賞として 株式会社 chaintope **安全な分散型データ社会を実現するブロックチェーン開発プラットフォーム「Tapyrus(タピルス)」**が受賞いたしました。

以下、企業賞等を含む受賞一覧となります。

日本 MIT ベンチャーフォーラム主催 第 20 回 ビジネスプランニングクリニック&コンテスト (BPCC20) 受賞者 最終審査結果発表 (敬称略)

【審査委員による審査結果】

- **最優秀賞 (副賞賞金 100 万円)** 株式会社 AnchorZ 代表取締役 徳山 真旭
- **優秀賞 (副賞賞金 10 万円)** 株式会社 chaintope 代表取締役 CEO 正田 英樹
- **審査員特別賞** TieSet, Inc. CEO Kiyoshi Nakayama

【ファイナリスト認定】 (代表者氏名五十音順、敬称略)

株式会社テンアップ 代表取締役 金谷 建史
株式会社 chaintope 代表取締役 CEO 正田 英樹
株式会社 AnchorZ 代表取締役 徳山 真旭
TieSet, Inc. CEO Kiyoshi Nakayama
株式会社ユーズテック 代表取締役 中村 淳
株式会社エーエスピー 代表取締役社長 林 直樹

【企業賞等選考結果】

- **長島賞 (副賞賞金 20 万円)**
株式会社エーエスピー 代表取締役社長 林 直樹
- **MIT-VFJ 正会員特別賞**
株式会社エーエスピー 代表取締役社長 林 直樹
- **トーラス賞**
株式会社 AnchorZ 代表取締役 徳山 真旭
- **ミライエ賞**
株式会社エーエスピー 代表取締役社長 林 直樹

【副賞提供】

- **ディップ株式会社より**
ファイナリスト全員へ、副賞提供
- **株式会社きらぼし銀行、株式会社きらぼしコンサルティングより**
ファイナリスト全員へ、副賞提供
- **株式会社ミライエより**
ファイナリスト全員 (ミライエ賞受賞者を除く) へ、副賞提供
- **株式会社ベチュラ AK より**
最優秀賞受賞者へ、副賞提供

■ BPCC20 審査委員 (敬称略)

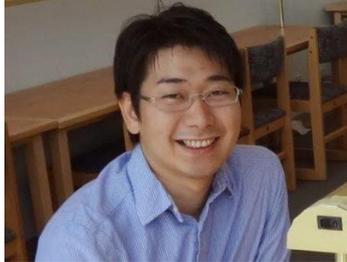
■ 審査委員長

各務 茂夫
東京大学大学院工学系研究科 技術経営戦略学専攻 教授 産学協創推進本部 副本部長 (兼務)

■ 審査委員

新井 佐恵子 有限会社 アキュレイ代表
市川 隆治 一般財団法人ベンチャーエンタープライズセンター理事長
鎌田 富久 TomyK Ltd. 代表
竹山 徹弥 株式会社タスク 代表取締役
會田 隆太郎 MIT-VFJ 理事長

以下、ファイナリスト発表内容詳細となります。

BPPC20 ファイナリスト 発表内容	発表者
<p>VRschool コロナ禍の新しい学びと学校選び</p> <p>— 概要 —</p> <p>コロナ禍で多くの業界が DX 化によりオンライン化されました。当社は上記の強みを活かし学校業界の事業展開を行っていきます。まずは、学校案内やオープンキャンパスを当社 VR システムでオンライン化させていきます。(当社システムは PC やスマホで Zoom 以上の付加価値として VR ような体験を提供できます)</p>	 <p>株式会社デンアップ 代表取締役 金谷建史</p>
<p>安全な分散型データ社会を実現するブロックチェーン開発プラットフォーム「Tapyrus (タピルス)」</p> <p>— 概要 —</p> <p>分散型で安心して働き、暮らせるための DX を迅速に実現するプラットフォーム「Tapyrus(タピルス)」を提供いたします。ユースケース毎に API をパートナー企業に提供し、ブロックチェーンの知識が無くとも高速に開発が可能です。複数のシステムをスムーズに連携させ、安全なデータ連携基盤を構築できます。更に、分散型 ID 管理の実現により、大手プラットフォームのデータ独占問題を解決します。</p>	 <p>株式会社 chaintope 代表取締役 CEO 正田英樹</p>
<p>Transitioning from Big Data to collective intelligence.</p> <p>-Overview-</p> <p>TieSet Inc. is based in Silicon Valley and was founded with top researchers in the United States. We are developing a paradigm-shifting decentralized federated learning platform to overcome the most significant challenges that cloud-based big data AI systems are currently facing, which are privacy, latency, computational energy and costs.</p>	 <p>TieSet, Inc. CEO Kiyoshi Nakayama</p>
<p>既存の各種 PHR アプリからデータを収集し従業員の健康管理を容易にするプラットフォーム事業</p> <p>— 概要 —</p> <p>様々な PHR アプリからの、検温データをはじめとする健康データ*1を収集し、あらゆる業種*2の従業員の健康リスクに伴う大きな損失を低減し、新規感染症拡大など企業の重大な信用毀損リスクを軽減するソリューションをクラウドサービス『SmartPHR プラットフォーム』として提供します。人事系パッケージシステムベンダーに API を公開し、多くの情報*3 と連携した質の高い健康管理サービスの提供を可能にし、さらに、蓄積された膨大な健康データから高度な情報処理で大きな付加価値を生みます。</p> <p>*1 体調問診、体重、血圧、血糖値、運動、睡眠、食生活*2 内閣官房:業種別感染拡大防止ガイドライン数 150 種以上 (2020/11/05 時点)*3 健診データ、現病歴、既往歴、家族歴、服薬情報、生命保険など</p> <p>PHR(Personal Health Record)とは、個人の健康診断結果や服薬履歴等の健康等情報を、電子記録として、本人や家族が正確に把握するための仕組み。個人が主体的に用いるもので、データの管理は個人が行う。</p>	 <p>株式会社ユーズテック 代表取締役 中村淳</p>
<p>農産物加工原料の安定供給プラットフォーム</p> <p>— 概要 —</p> <p>食べるには問題がないものの、サイズや傷など外観上の理由により農産物が年間約 210 万 t(生産量の 15.5%)畑で廃棄されている。このような『未利用農産物』を加工して外観の問題をなくし、付加価値を高め、食品原料化する事業です。</p>	 <p>株式会社イーエスピー 代表取締役社長 林直樹</p>

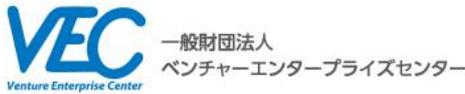
※代表者氏名五十音順

BPCC20 協賛

株式会社 タスク



一般財団法人
ベンチャーエンタープライズセンター



株式会社 トーラス



株式会社 きらぼし銀行



株式会社 きらぼしコンサルティング



ディップ株式会社



株式会社ミライエ



後援

株式会社インフォーマティクス



株式会社ペチュラ AK



特別協力

日本スタンフォード協会



MIT スローン日本同窓会



賛助会員

東京デザインセンター



※掲載順不同

【日本 MIT ベンチャーフォーラム】

日本 MIT ベンチャーフォーラム（略称；MIT-VFJ）は、日本 MIT 会の下部組織であり、MIT（米国マサチューセッツ工科大学）卒業生と有志らが 1999 年に前身となる組織を立ち上げ、その後特定非営利活動法人となりました。ハイテク企業その他で活躍するプロボノ（ボランティア）たちの集団として「ベンチャーとイノベーションの創出支援」をミッションに、過去 19 年間毎年欠かさずビジネスプランコンテストを開催してきました。コンテスト開催のほか、起業や地域振興等を図る月例セミナーの開催、大学・自治体・金融機関・諸団体への専門家（起業支援メンター/アドバイザー/審査員等）の派遣などにより、起業家・支援者コミュニティのネットワーク化を推進しています。

【本件に関するお問い合わせ・取材依頼】

特定非営利活動法人 日本 MIT ベンチャーフォーラム（略称；MIT-VFJ）

BPCC 事務局 PR 担当；堀内 E-Mail bpcc@mit-vf.jp

HP <https://www.mit-vf.jp/bpcc>